

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		上野納税貯蓄組合連合会				所管	区民部 税務課
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 1 0 年度	[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区納税貯蓄組合連合会補助金交付要綱			
	事業対象	上野納税貯蓄組合連合会					
	事業目的	上野納税貯蓄組合連合会の活動支援を行い、区民全体の納税意識の高揚を図り、税収増につなげていく。					
	事業内容	①中学生税作文募集:募集、審査、表彰まで通年で活動 ②会報発行:年2回 各2,600部 ③税を考える週間行事:毎年11月の税を考える週間に、上野公園で“しっかり納税街頭キャンペーン(クイズラリー)”を実施 ④管内金融機関事務打合せ会(振替納税の推進):毎年2月に実施 ⑤納税高揚対策事業(区税に係る納税キャンペーン等)					
	委託の有無	なし	委託内容				
	補助金の有無	なし					
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	助成件数	件	1	1	1	1
	成果指標	中学生の税の作文応募率 上野管内	%	90.0	90.5	92.2	92.8
	決算額 (単位:千円)				1,000	1,000	1,000
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			417	426	425
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			1,000	1,000	1,000
		総経費			1,417	1,426	1,425
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0
一般財源(区負担額)			1,417	1,426	1,425		
前回評価から改善した事項	なし						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	中学生の税の作文事業や納税に関するキャンペーン等の実施を通じて、納税意識の高揚を図り、区民の自主納税を推進していくため、今後も必要である。				
	効率性	3	上野納税貯蓄組合連合会の事業維持・継続のため、事業の効率化等を指導していく。				
	手段の適切性	3	中学生の税の作文事業においては、全国屈指の応募率を上げており、保護者や将来納税義務者となる中学生への租税教育の一環として定着している。また街頭キャンペーンは各税務機関との連携により、街頭で積極的な広報活動をおこなうことで広く通行者に納税意識の高揚を図っており、手段として適切である。				
目的達成度	3	税の作文の事業を通じ、区民の納税意識の高揚に寄与している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
自主納税推進のため、納税意識の高揚を図るとともに租税教育を充実させていくことは、現在及び将来に向けて納税確保に資することになり、着実に行っていくことが望まれる。補助のあり方については、国や都の動向を勘案しながら、事業の効率化について研究していく。					維持		